

市民参加推進会議  
ヒアリング対象事業 質問及び回答

事業番号 3 白井市第3次まち・ひと・しごと創生総合戦略策定事業（企画政策課）

質問事項	回答
<b>【審議会に関する質問】</b>	
無作為抽出の公募市民制度も活用しているが、良い効果があったか否か教えてほしい。	審議委員が学識を有する者や公共的団体等の代表者等で構成されている中で、公募市民制度を活用したことにより、女性の若い世代や子育て世代からの視点として意見をいただけたことは大変良かった。
審議会公募が2名で、2名ともに無作為抽出となっているが、公募の16日間で応募者がなかったのか。	3年任期の中で、当初は一般公募より1名を選任していましたが、令和6年7月31日に転出したことに伴い、無作為抽出が2名になったものです。 (令和8年度からは、一般公募1名、無作為抽出1名となっています。)
公募委員がなぜ20%しかいないの理由を教えてください。	国が地方に求める総合戦略の策定が、教育機関、産業界、金融機関、関係行政機関等より広く関係者の意見を反映することを重要視している中で、本審議会においても、定数が10名以内で、学識経験を有する者2名、公共的団体等代表者4名、金融機関の代表者2名、市民2名（20%）で構成しています。
<b>【パブリックコメントに関する質問】</b>	
e モニターの活用について詳しく聞きたい。コメントを寄せた人はe モニターの方なのか、それともそうではない一般の方なのか。 e モニターの数も教えてください。	パブリックコメントでコメントを寄せた人は3名で、うち2名はe モニターよりコメントをいただき、残り1名は一般（パブリックコメント回収箱）よりコメントをいただきました。 e モニターは現在363名です。
<b>【全体に関する質問】</b>	
計画策定にあたり、各課や地区社協等と連携・協力はあったのか、またあった場合はどのように取り組んだのか。	地方版総合戦略を策定することにより、掲載事業が、国の地域未来交付金の対象となるため、事業の精査や重要業績評価指標の目標値の設定等において各課等と連携・協力を行いました。